

平成30年度

全国私立中学高等学校 私立学校専門研修会

教育課程部会

実施案内

主催 一般財団法人日本私学教育研究所 後援 日本私立中学高等学校連合会

研究のねらい

自立を促すフレキシブルな教育課程の実現に向けて

～新・学習指導要領と高大接続の観点から授業改善と評価を考える～

高等学校の新・学習指導要領は2018年3月に告示され、2018年度は周知徹底の時期に当たり、2022年度より年次進行で実施される。今回の改訂では「資質・能力の育成」のための「主体的・対話的で深い学び」が軸となり、アクティブ・ラーニング型授業の実践の推進、学力の3要素に基づく観点別評価の見直しが進められる。

また、高大接続改革では、大学入学共通テストは2019年度までプレテストを実施し、同年実施大綱を公表し、2020年にスタートする。記述式問題の全面的導入は国語・数学のみとなり、英語4技能を測る試験については2030年までは民間試験と現行マークシート方式の併用と、いずれもトーンダウンしたが、新・学習指導要領との整合性、受験生の負担増など課題は多く、今後の動向から目が離せない。

そこで今回は、文部科学省による新・学習指導要領と大学入学共通テストの最新動向に関する講演、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業展開・改善のために効果的な授業リフレクション（振り返り）に関する講演、多彩な教育プログラムを通して、「確かな学力(洞察力、判断力、コミュニケーション能力)、人生の進路を切り拓く力」を育成している青山学院高等部、青山学院中等部の視察、参加者同士の情報交換を通して私学の多様性を活かした教育課程デザインを考察する。

◆会 期◆ 平成30年6月22日（金）

◆会 場◆ TKP渋谷カンファレンスセンター（東京都渋谷区渋谷2-17-3 渋谷東宝ビル）

※JR等渋谷駅（東口）徒歩約3分

青山学院高等部、青山学院中等部（東京都渋谷区渋谷4-4-25）

※JR等渋谷駅（東口）徒歩13分、東京メトロ表参道駅徒歩約10分

【TKP渋谷カンファレンスセンターから青山学院は徒歩約6分】

◆募集人員◆ 120名（会場収容人数の関係のため120名で締め切ります。）

◆参加対象◆ 理事長・校長・副校長・教頭・教務主任及び教育課程編成等担当教員

◆参加費◆ 17,000円（昼食費を含む）※宿泊費別

◆基本日程◆

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	30	20	40	40	10	10	40	30	45	45
6月 22日 (金)	受付	開 会 式	講演Ⅰ	講演Ⅱ	昼食 ・ 移動	全 体 会	授業視察 ・ 施設見学	移 動	分散会	閉 会 式

●日程・内容は変更になる場合があります。

●午前中の会場（TKP渋谷カンファレンスセンター）から視察校へは徒歩にて移動します（約6分）。
視察終了後は視察校より再度会場へ移動します。

◆研修内容◆

◇講演Ⅰ◇ 「高等学校学習指導要領改訂と大学入学共通テストについての動向・解説」

講 師 文部科学省初等中等教育局教育課程課 課 長 淵 上 孝

講 師 文部科学省高等教育局大学振興課大学入試室 室 長 山 田 泰 造

◇講演Ⅱ◇ 「『主体的・対話的で深い学び』の授業をデザインするための授業リフレクション」

講 師 慶應義塾大学教職課程センター 教 授 鹿 毛 雅 治

◇学校視察◇

青山学院高等部、青山学院中等部

視察校代表挨拶／学校紹介／授業視察(中等部・高等部5・6限授業)／施設見学

※視察校での写真撮影について

生徒個人が特定できる顔写真等の撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画(ビデオ撮影等)についてはすべて禁止とします。

◇分散会◇「新・学習指導要領と高大接続の観点から授業改善と評価を考える」

●6つのグループに分かれて研究協議・情報交換を行います。(会場:TKP渋谷カンファレンスセンター)

◇講師紹介◇ 鹿毛雅治(かげまさはる)

慶應義塾大学教職課程センター教授。「授業に百点満点はありません。だから、教師はよりよい授業の実現に向けて努力し続けるのではないのでしょうか。そもそも授業とはどのような営みなのかということを取って問いつつ、校内研究のあり方を具体的に考えることを通して、教師という仕事の醍醐味を感じ取ってもらいたい。」全国数十校の講師として、授業研究の意義、授業リフレクション等について、現場の教師とともに、子どもの姿をもとにした研究を深めている。主な著書:「子どもの姿に学ぶ教師」(教育出版)、「学習意欲の理論」(金子書房)、「教育心理学の新しいかたち」(編著、誠信書房)、「教育心理学(朝倉心理学講座第8巻)」(編著、朝倉書房)。

◇視察校紹介◇ 青山学院高等部、青山学院中等部

【理事長 堀田宣彌／中等部長 敷島洋一／高等部長 渡辺 健】

中等部は、1947(昭和22)年、戦後の教育改革の中で、新しい男女共学の中学校として開設された。高等部は、戦前の中学部と高等女学部はそれぞれ新制高等学校の「高等部」「女子高等部」となり、1950(昭和25)年に合併して男女共学の「青山学院高等部」となった。1986(昭和61)年に一貫性の強化を図るため中高一本化し「青山学院高中部」となり現在に至る。教育理念は、「青山学院教育方針にもとづいて、ひとりひとりの生徒の人格を育み、その自己実現を支える。また、与えられた自分の力を他者のためにも使い、隣人と共に生きることを喜び、平和な社会に貢献する人間の育成を目指す。」としている。中等部は、基礎学力の修得と同時に、個性と自主性を伸ばすために、キリスト教信仰にもとづく人格教育(礼拝・聖書の授業・奉仕活動・宗教行事)、ゆとりを持ちながら基礎学力の充実(週5日制31時間授業・1クラス32名)、ユニークで特色ある3年生の選択授業(週2時間の従来の科目にとらわれない20以上の講座)が特色である。また、新校舎で教科センター方式を実施しており、生徒にICTを活用した21世紀型スキルを身に付けさせ、主体的な学びを促し、問い続ける力を育てる新しい教育を進めている。高等部は、中等部と同様、キリスト教信仰にもとづく人格教育、確かな学力(洞察力・判断力・コミュニケーション能力)と人生の進路を切り拓く力を育てるための多彩な教育プログラム(50講座以上のかかなり高度でユニークな授業)、伝統的な英語教育(各学年5時間の必修、2年次で2講座4時間、3年次で7講座15時間の選択授業)が特色となっている。また、2015年度より文部科学省からスーパーグローバルハイスクールに指定されている。

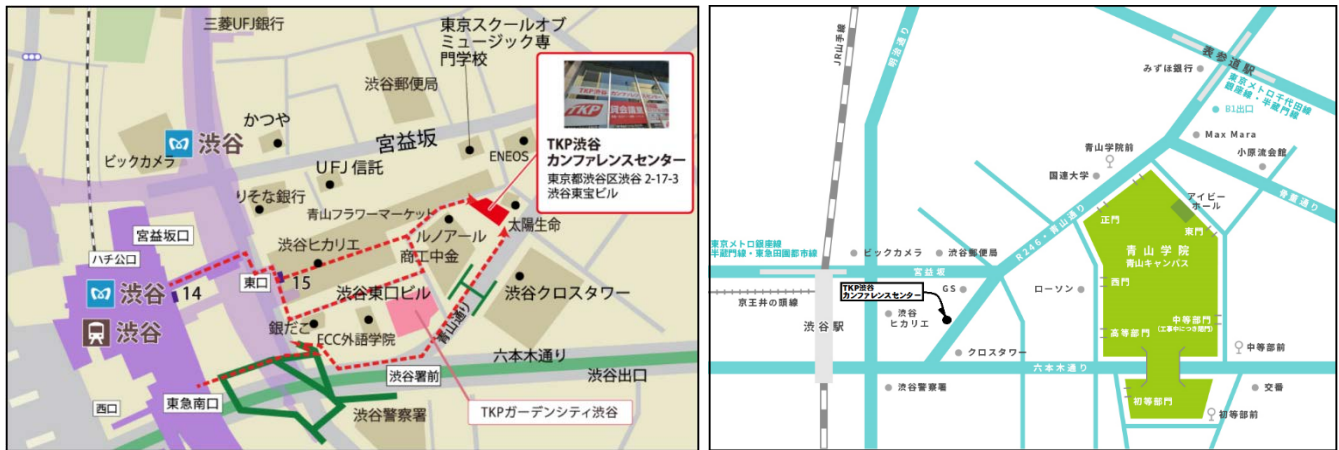
◆講師・指導員(順不同)◆

淵上 孝	文部科学省初等中等教育局教育課程課	課長
山田 泰造	文部科学省高等教育局大学振興課大学入試室	室長
鹿毛 雅治	慶應義塾大学教職課程センター	教授
敷島 洋一	青山学院中等部	部長
渡辺 健	青山学院高等部	部長
吉田 晋	富士見丘中学高等学校	理事長・校長
中川 武夫	一般財団法人日本私学教育研究所	所長

◆専門委員・客員研究員・指導員(順不同)◆

清水 哲雄	学校法人鷗友学園	理事長
鈴木 弘	香蘭女学校中等科高等科	校長
北村 聡	京都外大西高等学校	校長
大多和 聡宏	開星中学高等学校	理事長・校長
助川 幸彦	学校法人村田学園	前副理事長
山本 与志春	学校法人青山学院	常務理事
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所	事務局長

◆会場案内図（TKP 渋谷カンファレンスセンター／青山学院高等部、青山学院中部）◆



JR 等渋谷駅（東口）徒歩約 3 分

JR 等渋谷駅(東口)徒歩 13 分、東京メトロ表参道駅徒歩約 10 分

【TKP 渋谷カンファレンスセンターから青山学院は徒歩約 6 分】

◆参加申込み方法◆

1. 「参加申込書」に必要な事項を記入のうえ、下記申込み先に FAX または郵送にてお送り下さい。電話での申込みは受け付けません。

- ①申込み先 「一般財団法人 日本私学教育研究所 私立学校専門研修会係」宛
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階
電話 03(3222)1621 FAX 03(3222)1683 ホームページ <http://www.shigaku.or.jp/>

②申込み締切日 平成 30 年 6 月 8 日（金）必着

2. 申込みは先着順に受け付けます。募集人員をこえた場合は、期前でも締め切らせていただきます。

（申込みを締め切った場合は当研究所ホームページでお知らせいたします。）

3. 「参加申込書」受付後、「参加確認証」および「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」をお送りいたします。「参加確認証」は、研修会当日受付にご提示下さい。

※申込み後、2 週間以内に上記の書類が届かない場合は電話にてご連絡下さい。

◆参加申込み後の手続きおよび注意事項◆

1. 参加費(17,000 円)は、「参加費等請求書(コンビニ払込用紙)」で、指定されたコンビニエンスストアでお振り込み下さい。なお参加費の領収書は「払込受領証」をもって代えさせていただきますので、大切に保管して下さい。

2. 参加申込み後のキャンセル・変更等については、必ず FAXにて日本私学教育研究所へご連絡下さい。

①キャンセルの場合は、「キャンセル確認書」を FAX にて返信いたします。

②変更の場合は、「参加確認証(再発行)」を郵送いたします。

ご連絡後に上記書類が届かない場合は、必ず電話にてご確認下さい

3. 参加費の返金・キャンセル料は下記の取り扱いといたします。

6 月 15 日(金)迄のご連絡	6 月 16 日(土)以降のご連絡及び無断欠席
事務手数料 1,000 円を差し引いた参加費を返金いたします。	参加費の返金はできません。研修会資料等の発送をもって代えさせていただきます。参加費未払いの場合は、キャンセル料として全額(¥17,000)を申し受けます。天変地異や自然災害によるキャンセルの場合は、状況により対応いたしますのでご相談下さい。

◆個人情報の取扱について◆

当研究所では、参加される先生方の個人情報は、厳重に管理・保護の上、その取扱いについては、法令その他の規範を遵守し、細心の注意を払います。参加申込書にご記入いただく個人情報は、参加確認証および研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿の作成、当研究所の研修会開催等の情報の送付、また何らかの理由で研修会に参加される先生方に連絡する必要が生じた場合にのみ利用いたします。

●傷害保険について

本研修期間中の参加者等の傷害保険には、加入いたしませんのでご承知おき下さい。

平成30年度 全国私立中学高等学校
私立学校専門研修会・教育課程部会
参加申込書

平成30年__月__日

参加者氏名	(ふりがな) _____	男 女	担当 教科	
学校名			職 名	
学校住所	〒 TEL () FAX ()			
※参加確認証を上記の参加者ご本人、または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先および受取人氏名をご記入下さい。				
参加者連絡先※				
	※緊急の場合、確実に連絡がとれる電話番号をご記入下さい。			
今後、当研究所の研修会等の案内のメール配信を希望する方は、右欄にメールアドレスをご記入下さい。				
<p>アンケート</p> <p>①研修会各プログラムの講師に対してご質問がある場合はご記入下さい。時間の都合等で、十分な回答ができない場合もございますのでご了承下さい。</p> <p>②分散会で希望する協議内容がございましたらご記入下さい。時間の都合等でご回答頂いた内容の協議や情報交換ができない場合もございますのでご了承下さい。</p>				
通信欄				
※郵送、FAXでお申し込み下さい。			受付番号	

※複数名の参加の場合は、恐れ入りますが、本参加申込書をコピーしてご記入下さい。